

Japan 

China 

Kore 

# 日中韓 若者フォーラム

13:00 開場

2016年 3月20日(日・祝) 13:30 開演

第1部では、日中韓3国の若手経済人が、海外で働くことの大変さと楽しさ、ビジネスを通じて、いかに3国の協力、共存関係を構築するかを議論します。第2部では、民族色豊かな3国の歌舞音曲を披露します。

## 第1部 パネルディスカッション:「海外で働くとは・・・」

### パネリスト



本炭 康典 (株式会社メイシージェーン代表取締役社長)

井上 香織 (株式会社デラックスジャパン代表取締役)



于 子豪 (イハラサイエンス株式会社)

楊 悦 (シャープ株式会社)



宋 基東 (株式会社プリントモ代表取締役)

郭 ヒギョン (JFEスチール株式会社)

### 司会進行

伊藤 洋平 (認定NPO法人東京都日中友好協会理事・青年委員会委員長)

### お問い合わせ

工学院大学孔子学院

〒163-8677 東京都新宿区西新宿1-24-2

TEL 03-3340-1457

E-mail [cik@kogakuin.ac.jp](mailto:cik@kogakuin.ac.jp)

URL <http://cik.kogakuin.ac.jp/>

### 参加費無料・申込不要

会場 新宿駅西口徒歩5分

工学院大学新宿キャンパス 高層棟3階  
アーバンテックホール



工学院大学孔子学院



認定NPO法人  
東京都日中友好協会青年委員会

## 第2部 三国芸能の競演

### 韓国楽器演奏及び舞踊

#### <カヤグム演奏>



#### キム オル

カヤグム奏者。  
東京生まれ。梨花女子大学音楽大学韓国音楽科卒業。  
韓国にてファン・ピョンギ先生、クアクウナ先生に師事。現在は日本を拠点に音楽活動を行う。  
12弦カヤグム、21弦カヤグムをこなす数少ない奏者の一人。

#### <創作舞踊>



#### キム ウイシン

自らのルーツである韓国の伝統舞踊を、蔵重優姫氏より、伝統打楽器チャングを、ミン ヨンチ氏より学ぶ。  
現代音楽やジャズ、即興音楽とのコラボレーションも多数。  
伝統舞踊公演のみならず、創作舞踊公演や、演劇・朗読・パフォーマンスなど各種公演にも出演。  
カラダを憑代して、踊る。舞う。唄う。

### 二胡演奏

#### 本多 ゆとり

2003年、横浜みなとみらい生まれ。小学1年の時、二胡を習い始めた祖母の影響で二胡と出会い、美しい音色が大好きになる。以降、日本と中国の演奏家に指導を受け、日々修練を積んでいる。  
北京へ留学後は、香港2015国際青少年二胡コンクール、同年の国際二胡コンクールで金賞を受賞するなど数々のコンクールで優秀な成績を収めている。  
中国楽器・二胡の魅力を伝え、日本と中国の懸け橋になることを願うと共に、世界で活躍する二胡演奏家を目指す小学6年生。



### サクソフォン & 電子ピアノ演奏



#### 呂正博

父は台湾、母は日本。川崎生まれ。横浜山手中華学校卒業。幼少の頃よりピアノを習う。  
高校時代はブラスバンドでクラリネットを担当し、ジャズマンに憧れる。東京歯科大学時代クラシックのオーケストラでクラリネットを、ジャズのビッグバンドではアルトサクソフォンを演奏。  
歯科医業の傍ら、アマチュア音楽家として活動を展開している。



#### 杉本 周介

高校卒業後、米国東ワシントン大学に留学。ピアノをディヴィット・ロストコスキ博士、作曲をディヴィット・ジョーンズ博士に師事。  
2013年にはハケ岳と東京で小淵晶男氏製作によるダ・ヴィンチ発案の幻の鍵盤楽器『ヴィオラ・オルガニスタ』のデモンストレーションを行うなど、ユニークな活動を展開している。現在は自然豊かなハケ岳の麓で畑を耕す等、自然と向き合う暮らしをしながら、17世紀の音楽を中心とした演奏と教育活動を国内各地で行っている。

主催：工学院大学孔子学院

共催：認定NPO法人東京都日中友好協会青年委員会

後援：認定NPO法人東京都日中友好協会、日本青年国際交流機構（IYEO）、東京中国文化センター、日中未来の会、「人民中国」雑誌社東京支局、中国国際放送局東京支局、北京航空航天大学日本校友会、日中観光文化研究所、アジア太平洋観光社、中国国家観光局、日中の未来を考える会、日中フリーハグ～中日友好抱一抱～、一般社団法人日中アジア友好文化教育センター